

よろっさ やろっさ つなごっさ! 春 まち ぽかぽか フロジェクト



かわらばん! ⑪

プログラム11 車イスバスケットボールチーム選手の 「輝いて生きる」お話を聞いてみよう



2月24日(金) 13時30分～15時30分

和気小学校において、6年生26名と
4年生29名、学校職員6名、そして
一般参加者14名の 計75名の
参加のもと、公開授業が開催されました。

日	月	火	水	木	金	土
						2/12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26

内容

学校における福祉教育の一つである“障害のある方とのふれあい”と、6年生が取り組んでいる“キャリア教育”とを併せた形での体験学習として、働きながらバスケットボールを楽しんでいる車イスバスケットボールチーム「J a m a n e y 石川 (金沢市) (県内唯一のチーム) の4名に来て頂き、「輝いて生きる」としてのお話を聞きました。また実際に車イスバスケットボールの練習も見せて頂き、一緒にバスケットボールの簡単なゲームも楽しみました。4年生の福祉学習の発表もあり、互いの思いを語り合いながら、みんなで「福祉」を考えました。

まとめ

「J a m a n e y 石川」の方のお話の中で、『事故直後は落ち込んだが、上半身が未だ動くから、できることをやろうと決めたこと』や、『一瞬、一瞬を大切に生きる』、『仲間を大切に思っている』ということが、皆の心に残る言葉となりました。「車イスは私の足」「なくてはならないもの」と、明るく話される姿勢に、障害があってもなくても一生懸命に生きることの大切さを学びました。

6年生の感想

- * 車イスバスケットの皆さんが、仲間の絆を大切にしていることがよくわかり、自分たちもそうしたい。
- * 実際に、ゲーム用の車イスに乗り、シュートしたが、ぜんぜん難しかった。すごいスピードで、平気でドリブル・パス・シュートしているのはすごかった。努力して頑張っていることがわかった。

参加者の感想

- * 子供たちの思いが聞けてよかった。今回の授業で感じたことを、家庭でも皆で話してほしいと思う。
- * 6年生のまじめな態度と、しっかりした発言、4年生の立派な発表など、学ぶ姿勢がすばらしく、公開授業をもっと多くの方にも見てほしかった。



車イスバスケットの練習。その迫力とスピードの速さにびっくり!

すっかりお兄さんたちと打ち解けて、お話できました。

